

授業科目 日常生活活動学Ⅰ

【担当教員名】 小林 量作		対象学年	2	対象学科	理学
		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	1	時間数	15
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	○	○	○	○	
【一般目標：G10】 ADLについての基本的な知識を習得し、学生のグループ発表を通して主体的に学ぶ姿勢を身につける。					
【行動目標：SBO】 1. ADL の概念について理解している。 2. 評価について理解し、各種評価方法の特徴について理解している。 3. 起居動作、移動動作、身の回り動作について理解している。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	概念、範囲、分類			1	講義、担当：小林 量作
2	ADL 評価（総論・各種評価）			2	講義、担当：小林 量作
3	ADL 評価（各種方法2）			2	講義、担当：小林 量作
4	起居動作			3	学生発表・講義、担当：小林 量作
5	移動動作			3	学生発表・講義、担当：小林 量作
6	移乗動作			3	学生発表・講義、担当：小林 量作
7	身の回り動作			3	学生発表・講義、担当：小林 量作
8	身の回り動作2			3	学生発表・講義、担当：小林 量作
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		日常生活活動学・生活環境学（第4版）	鶴見隆正編	医学書院	2012・5,670円
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 出席、レポート、小テスト、期末試験			【履修上の留意点】 教科書の予習を必ず行う		